ＰＤＦでの見積書発行等に便利なデジタル印影画像データ『電子印鑑』の発売を開始しました。

京都のちゃんとつくるはんこ屋さん
株式会社京都光林堂（京都市）では、オンラインショップ『京印章シーオージェイピー』（http://www.kyoinsho.co.jp）において、ＰＤＦなどデジタル環境で見積書・請求書など書類発行時に使用する印鑑画像データ（電子印鑑）の発売を開始しました。

京印章シーオージェイピーの電子印鑑販売ページ：
http://www.kyoinsho.co.jp/d_insho/

ビジネス業務のＩＴ化が進むにつれて、エクセルなどで作成した見積書を印刷せず、PDFファイルでそのまま送信するケースが増えています。通常、見積書などの書類には、角印とよばれる認印を捺印する習慣がありますが、一度も紙に出力されない場合は、捺印をすることが出来ません。

大手企業では、電子印鑑専用システムの導入も進んでいますが、中小零細企業では、書類作成方法としてＭＳエクセルやワードで書類を作成する方法が一般的です。

このような環境での書類のＰＤＦ書類作成時の捺印の対策としては、大きく２つの方法がありました。
★一度出力をした書類に捺印の上、再度スキャンして画像ＰＤＦファイルにする。
★手元の角印などの印影をスキャンした画像をエクセルなどに取り込み、配置する。
の２つです。

しかし、前者は、圧倒的に手間が多くなるばかりでなく、ＰＤＦのファイルサイズも大きくなりデジタル化推進の意味がありません。後者は、画像データが汚く、印影が鮮明でなくなにより書類が汚く印象が悪くなるケースが多く見られます。

一部、フリーソフトで印影作成ソフトもありますが、これらは印鑑用のフォントが使えるわけでなく、また複製が容易であるという点から公式な書類に使われる印鑑としての要件を満たしていません。

そこで、京都の印鑑専門メーカーである株式会社京都光林堂では、通常の印鑑デザインを作成するのと同じ制作環境・手間をかけてデジタル書類（ＰＤＦ書類）で使える美しい印影データ（電子印鑑）をご提供する事になりました。

■京印章シーオージェイピーの電子印鑑の５つの特徴■■■■■■■■

・業界最大級の２７書体に対応。印鑑のプロがアレンジする個性あるデザイン
・ＰＣ専用印影としての既存印章の印影との非同一性の確保
・濃淡やカスレの無い鮮明な印影画像
・ＭＳオフィスの機能に対応した２種類の画像フォーマット
・実際の印章への彫刻も可能

京印章シーオージェイピーの電子印鑑（印影データ）を利用する事で、どのような業務環境でも簡単に完全にデジタルtoデジタルで美しい書類作成が可能になります。

一般的な印章よりもローコストで作成できますので、個人や部署単位でデザイン違いの電子印鑑を使えば、当該書類の発行者の特定も可能になります。

■価格（税込）■■■